

# 立 命 館 言 語 文 化 研 究

34卷3号

---

## 目 次

### 国際言語文化研究所重点プロジェクト A2

「バイリンガル fNIRS 言語脳科学プロジェクト」研究報告

学習英文法を巡って (4)

周辺部の語法文法に見る原理

——age の用法, 下位を表す最上級形および同格名詞節を導く that の省略——

..... 滝沢直宏 (1)

文副詞 basically の通時的変遷についての一考察 ..... 新實葉子 (15)

Lemma 化の危険性: one's を例に ..... 西脇幸太 (27)

### 国際言語文化研究所重点プロジェクト A1-4

文化の移動と紛争的インターフェース

世界/日本文学の展開とモダニティ 研究報告

現代イタリアの知の拡散と集積 (その参)

〈未来派総合演劇宣言〉を読む

——戯曲における実践の検証を通して—— ..... 菊池正和 (39)

未来派総合演劇

(無技巧的 - 躍動的 - 同時的 - 自律的 - 無論理的 - 非現実的)

1915年1月11日 - 1915年2月18日

..... フィリッポ・トンマーゾ・マリネッティ,

エミリオ・セッティメッリ, ブルーノ・コッラ

／菊池正和 (訳) (57)

イタリア未来派の諸宣言の日本語訳 ..... 太田岳人 (63)

### 個別論文

インターセクショナルリティをめぐる不正義と多文化主義の政治理論 ..... 石川涼子 (85)

オウィディウスの末裔たち

——シュテファン・パチウの詩誌『MELE 詩の国際便』とルーマニアの亡命詩人

..... 阪本佳郎 (97)

L2 Learners' Use of Linguistic and Visual Discourse Information During

the Production of English Referring Expressions ..... 宮尾万理 (119)

